

電  
腦  
グ  
ラ  
ド  
ル  
エ  
リ

写  
真  
集  
&  
处  
女  
喪  
失















ホテルの一室に女が一人と男が三人いた。女は若く美しい男たちは目に慣れると薄く新しい光を宿していた。どうやらこの女性は撮影をしているようだ。女優男優にカストを黙認といつたところだろう。

「はい、それでは自己紹介をお願いします」

「はい、中嶋絵里さんです。普段はOをしているんですが、グラビアアイドルの恩恵の中です。趣味は読書とお料理で、彼氏はいません」

「ここは写真集がデビュー作になるんだね」

「はい、そうです」

女ははきとした声で受け答えしている。だが少しお構えした様子で、目が警戒する小鳥の瞳の様にしきりに動いた。

「彼氏はない、いつで書つてただけで絵里ちゃんには秘密があるんだよね？」

「えっと……絵里は男性経験があります」

「エッチ手したことないんだね？」つまり絵里ってことか。

「はい、絵里は处女です」

「今日は、絵里が何の撮影かわかつてる？」

「え、えっと……エッチなビデオの撮影です」

「AVで美女散らしもやって良いの？」

「はい、迷つたんですけど、もう處女も重くなってしまった」

もう食いかなくなつて、「はい、自三紹介OK、本番始めますよ」

心の光も間違えなくあつた。確かに女が発情した甘い香りに、美女特有のチーズ臭が混じり、ホテルルームには何とも淫靡な香氣が漂つた。

「バキと他のスタッフに指示を渡さず、AV撮影が始まつた。

「あすはキスしようか？」

「ほい……んむわ」

「男優が絵里に極いちるあるもうにして唇を奪った。」

「うん、愛らわいわ。それに愛らしく」

絵里の口奥は南廊き後で古いミント味だったのが、男優の口はタバコ臭かった。しかし、その臭みを嗅いた絵里は、犯された様な感じにムキと胸を震わせた。小鳥がついに心地なキスか？、春々に南廊がキュー！、キスへと移つていい。

「あん……あああ……」

男優の手が身体をまさぐり、敏感な乳房や乳首にも淫靡な

按摩を施す。彼女でありても熟れた二十代後半の絵里の身体

は男の愛撫に敏感に反応してしまった。

「良いい身体だね、絵里ちゃん、誰からかくして弾力があるわ」

「あんんんっそり……ダメえ」

女の甘い体臭は増え強くなり、思案寸前のチーズ臭も強くなつた。女体は徐々に甘いセウクスの薫へ込み込んでいくよ

うに見えた。『感度は抜群だな』

男優は経験からこの手の感度の強い女は大抵嫌が名前だと

知つてゐた。男優のくいは期待に勝れ上がりつてい

「ちゅうとこうちに来て」

思ひさまで絵里の唇を舐しんだ男優は、絵里の手を取りぐみ

ド脇のフロアに引つ張り込む。男優は、絵里の手を取りぐみ

「今度は男のあれにご奉仕してみようか？」

「アレ……ご奉仕？」

男優の指示に従うとも言われていた絵里は、男の言葉に素

直に従つた。

「ほい……ほい」

男優の指示に従うとも言われていた絵里は、男の言葉に素



「やれやれ上手だな」

「ほんお……あきの田ネバキ

バ

「それ先着つた」

「先走り……？」

「結屋ちゃんの」優仕が氣持

もよくて流れややうんだよ

「やん……ちよと嬉しい」

「それ、舐めてみもつか？」

「舐めるか？」

「あや、アイスキヤンティー

みたいに舐めて」「らん」

「んう……んむ？……わわ

煙を口に含むと舌で先走りを

舐めとった。

「少し、苦くてしょっぱい」

その青臭い香りが口の中に広

がると、千嵩がキヨンと疼

いた。結屋は夢中でペニスに

奉仕する傍ら、太ももを何度も

離つて女にしゃぶらんだけ

「ちょっと怖い」

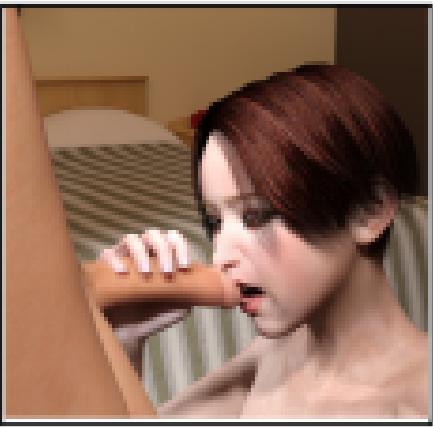
男のペニスに懶く結屋の目に期待

の光がちらりくのを男根は見て取つ

た。「まずは手で舐め」と

「は……はる」

「このがう田の舐め」と濡れた心  
入れてあげるからね」  
「んう……やん……ひめや、心を  
るる」  
男に懶命に奉仕する結屋はヒレ  
も淫靡で可愛らしかった。  
「良い感じだよ。次は結屋ちゃん  
のを舐めてあげよう」  
男根は結屋をぐるぐる舐かせて  
ウニ二の準備を始めた。  
固くなつた男根を見つめじ、さ  
らなる快感の予感に結屋はふわり  
と震えた。

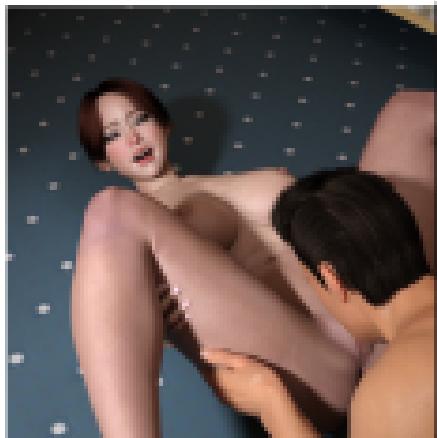


「あう……やんちだめえ」  
初めてのウンニの感触に  
恥女は打ち震えた。オナニ  
にさえ確にしたことがな  
乙女に「アロの男優の舌技はい  
かわあ、速いチーズ臭。恥女な  
んだね」

すでに舐める前から恥里のそこ  
は濡れ千切り、恥奥寸前の恥女處  
を舐つていた。

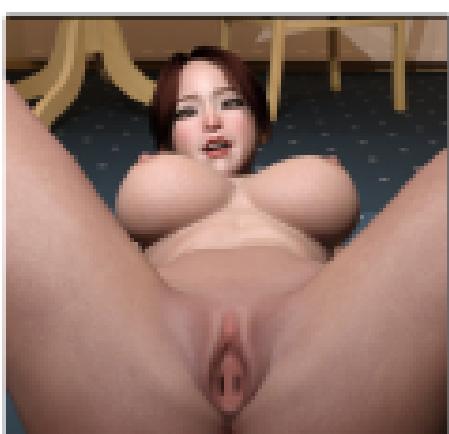
「やんち……舐すかしいです」  
「舐すかしくないよ。情麗なアン  
コだよ」

黒髪は恥里的秘華に口を付ける  
とわざと大きな音を立ててそこを  
すすつた。  
「じゅるう……じゅるるう！ 恥  
黒ちゃんの舐すかしいカス、興味  
しいよ」



「あ……あああ」  
「イツつもやつたんだね。  
可愛いよ」  
その舌技は乙女を性交へ  
導く準備というよりも、乙  
女から淫靡な性質を想起す  
る妖しい異物の扱なものだっ  
た。事実恥女は簡単に快  
楽に堕ちた。

「速い……オマ○コ速い  
のぉ」  
恥女眼が付いていよう  
が、恥里は十分大人の身体だつ  
た。生稚適齢期のうだるよ  
うな性欲を持つていた。  
ついでにアソコチュウク  
してみようか」と男優は無邪気に笑うと恥  
女の性器を聞いてそこを  
しゃした。  
「あら、恥女はお嬢様だ  
んだよ」



「ドビンクの恥女屋がバフチリです」  
恥里のぬれなき女性器は触いほど  
だつた。「これから」「」にオチン車入れちゃ  
うんだよ」  
「うううう」  
入れてほしい、でも自分からそれを  
求めるには恥里は自制心の強い魔  
だつた。  
「それじゃあ、恥女喪失はじめよ？  
恥里ちゃん」  
恥里が小さく頷く、恥女の瞳は眩  
えと闇橋に光った。



「轟里ちゃんのアソコ頂きます」「男優は流れそのまゝそこへ抜きを入れてしまつた。そこ」はあ  
つきりと男を受け入れてしまつた。

「あんっ……痛いん」

亀頭が膣口をくぐる瞬間、ぱつと音を立てて姫女  
唇が破裂した。破裂のサクランボ色の一筋が膣の内壁に  
伝つてシーツにピンクの痛みを作つた。轟里ちゃんのここと  
「轟里ちゃんのここと痛い気持ち良い。二十代後半の區  
けるようなトロマンなのにめっちゃ狭くてさ。痛み  
熱女で勝まり处女でたまんないよ」

「あんっ……ああ……らめえ」

轟里は初めての膣セッククスの感触に翻弄され、男優

の言葉は耳に入つていなかつた。

「あんっ……ここ痛い音起つててる」

轟里の腹部は下品にニチヤニチ鳴つた。名器ほど  
下晶な音を超てるといふが、轟里のソコはまさに声晴

らしい名器だつた。

「ああ……痛いのに……なにこれ

」「感じちやつてるんだね」

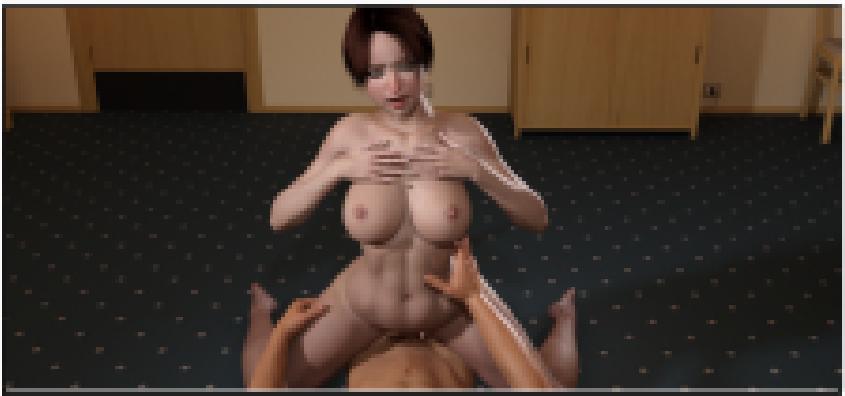
25の轟里の身体はとづくに性に目覚めていた。轟

「ああ、良いい感じのオマ○コだ。もうと早くするよ」  
や生堅い感  
みつくり柔らか肉の感触に男優は感嘆の声を

あげた。

「あん……ああ  
されるとまた腰を震られても、抗議もできず、轟

里はただ翻弄されるがままだつた。撮影はまだ始まつたばかりなのだ。





「輸里ちゃん大丈夫ですか？」

「はひ……はひ……」

「やりほもうグロッキーカ」

男優の姉女を擡げてから、監督にも照明の男にも犯され  
輸里は何度も絶頂を極めさせられた。あと一回強制され  
る？ もうちょっと締めて締めて！」

「あああ……うん……はああ」

「そりそり、頑張つて、もうイクよ！ 一イウリー」

男優が最後の一連りを気持ちよく出すと、二人してぐる  
ぐるに崩れ落ちた。

「ふうう、最高のセックスだつたな」

男優はベッドの脇に腰掛け、口を開いた。輸里はベッ  
ドに突っ伏したまま長い息をついている。こりやあ今後のベッ  
ドに期待できるぞ！」

「そう言って監督はがははと笑った。

「俺、もうちょっとといいすか？」

照明の男が勃起したペニスを見せつける。

「いいぞいいぞ！ やれやれ」

「こちになりやす」

照明の男が輸里にのしかかる。輸里は腰を下とした田の

ままされるがまただった。照明の男が満足して起き上がりだると、輸里は股も絶え

絶えで天井を見つめた。

「ほらこれ」

監督が枕東を無造作に投げつけた。輸里は黙つてそれを  
バッグに押し込むと、シャワールームへからからした足取  
りで入つていった。

「きげんよう。同人サークルがするらしいの強です。この度は当サークルの作品『電脳グラドルエリ 写真集＆処女裏表』を閲覧してくださり、重ねてありがとうございます」といいました。

3Dで作品を創ってみたくて、Daz studioで戦闘苦戦しながらなんとか仕上がりました。(マイナーリングや練作りはまだまだ下手くそで、もっとキャラが生き生きしたのが創りたかったんですが)。そこはまた次の機会に頑張ることにします。小説も不満があつて、一時はこの作品丸ごと破壊しようかとも考えたんですが、無料のボルノのそれも実験作が廃削りだつたとしても残すつもりであります。やなないかって思いながらして、こうして一応作品として発表してみると、見ようによつては人怒じみて不気味に見えてしまううロフィギュアなんですが、戯謔らしい作り手にライティングされたと、それはそれは美人さんになるんですね。そういうつたCGを見て憧れて作つたんですけど、まだまだ修行不足でした。

しかし今回のポートレイトと流れ場の結婚語を組み合わせての作品には、僕はとても強い興味を感じていて、今後の作品の題材にできるんじゃないかとひそかに思っています。今後はもうとクオリティアップを図つていきたいと思いませんのであるくお聞いします。

それと最後に宣伝です。同人サークルぶるすあいは無料のエッチな作品が楽しめる同人サークルです。活動費や素材代含む製作費を店舗収入より廻つております。過去作なども沢山あつて無料で楽しめます。おもしろしかつたらぜひひサークルホームページへ遊びに来てください。広告のご利用だけではなく各種PRもやります。どうぞよろしくお願いいたします。

2019/04/09回入力データ

<http://bulbsai.just-size.net/>